

固形シャンプーが好調

テクノビューテ
イーサプライ

2桁増の9月期売上高



遠藤 真人 社長

インターネット通販企業を
中心にシャンプー・コンデ
ィションを中心としたヘ
アカケア商品は引き続き好調
で輸出案件も増加傾向。
一、開発提案を強化して
いる。固形ヘアシャンプー

例が増えており、処方バリ
エーションの拡充や量産化
投資など検討している。
一、今後も原料資材の高
騰に対する対策と共に、カ
ントリリスクを考慮し代
替原料の探索など情報収集
を強化。設備計画では、量
産化・生産効率化と従業員
の負担減を両立するような
機械化投資を進め、年内に
は新たな半自動キャップパー

を増設する。
一、当社は基礎化粧品か
らヘアケアまで、多品種小
ロット対応を得意とし、弱
酸性・弱アルカリ性の2タ
イプの固形石鹸も小ロット
から受託生産している。特
に「弱酸性透明石鹸」は宝
石のような外観で肌のpHと
同じ弱酸性。差別化に繋ぐ
るアイテムとして提案強化
したい。

テクノビューティイーサプ
ライ(埼玉県三郷市戸ヶ崎、
048-956-0865)の遠藤
真人社長は11月9日、記者
会見し、前期9月期決算の
状況や今後の計画について
大要次のように述べた。

一、前期決算の売上高は
前年比2桁増を確保した
が、原料高をはじめとする
あらゆる経費の上昇が続い
ている中、悪かった前年と
の比較であり全く楽観視は
していない。コロナ禍との
共存が進む中、クライアント
との商品開発意欲は高く、